

市有地草刈業務委託仕様書

1 目 的

本仕様書は、発注者である多治見市と受注者との間で締結する市有地草刈業務委託契約の内容について、統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他の必要な事項を定め契約の適正な履行の確保を図るためのものである。

2 業務の名称

多総委第21号 市有地草刈業務委託事業

3 業務の期間

契約日～令和9年1月29日（金）

ただし、業務の日程は発注者受注者協議の上決定するものとする。

4 業務の内容

多治見市内にある多治見市所有の土地（以下「市有地」という。）において、除草（草刈又は機械が使えないところは草取り）、清掃（刈り取った草の掃除、回収）、搬出（処分）を行なう。作業箇所については別添「市有地除草業務委託事業作業箇所一覧表」に掲載された箇所が対象となる。

5 委託料の支払い

（1）受注者は、年間業務終了後、業務委託料を請求するものとする。

（2）発注者は、上記の正当な請求書を受理したときは、その日から30日以内に業務委託料を支払うものとする。

6 提出書類

受注者は、次の書類を発注者に提出するものとする。

業務開始時

（1）業務主任技術者通知書

（2）工程表

各月の業務終了時

（3）業務写真（作業前・作業後）

業務完了時

（4）業務完成通知書

7 暴力団排除について

妨害又は不当要求に対する通報義務

（1）受注者は契約の履行に当たり、暴力団又は暴力団員等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求を受けた場合又は契約の適正な履行を妨害された場合は警察に通報しなければならない。なお、これらの不当介入を受けたにも関わらず通報しない場合は指名停止措置を講じることがある。

（2）受注者は暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことに起因して履行期間内に契約内容を完了することができないときは、発注者に対して履行期間の延長を請求することができる。

8 環境配慮

業務の遂行においては、自動車のアイドリングストップを行うとともに、廃棄物の削減及び再利用と適正処分、省資源と省エネルギー、地球温暖化の防止等に配慮すること。また、当該事業の遂行で必要となる事務用品等については、環境物品等の調達の推進に関する基本方針(平成13年2月閣議決定、平成22年2月一部変更閣議決定)に適合する商品を使用するよう努めなければならない。

9 その他

- (1)受注者は、関係法令及び多治見市例規の規定を遵守しなければならない。
- (2)受注者は、業務により知り得た個人情報について、その事業以外で使用することを禁じ、法令等に定めのある場合を除き、第三者に提供してはならない。
- (3)業務の遂行に要する機械・器具、燃料、消耗品、刈取りした草の処分費等は受注者の負担とする。